

## ご挨拶

様々な行事が中止となつた4、5月であります。新しい生活様式として、コロナとどう向き合うか、模索の毎日であります。徐々に日常が戻りつつありますが、第2派の備えもしっかりとしなくてはなりません。夏の到来で、熱中症にも配慮して…皆さん、くれぐれもご自愛下さい。

愛知県議会議員

石塚 吾歩路



県議会  
本会議

## コロナ対策など補正予算案可決

県議会の6月定例会は6日、新型コロナウイルス感染症対策や名称変更を検討する国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」の開催準備など1,165億円の補正予算案、ジブリパークの工事請負契約締結や一宮市の中核市移行に同意する議案などを可決し、閉会した。知事不信任請願は不採択。

## 6月補正予算案の3つの柱

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するとともに、県民生活や経済活動を守り抜くため、4月10日に公表した「愛知県新型コロナウイルス感染症緊急対策」及び5月11日に公表した「愛知県新型コロナウイルス感染症経済対策」を踏まえ、4月補正予算(365億円)、5月専決補正予算(25億円)及び5月補正予算(288億円)に続いて、総額1,160億円の6月補正予算案を切れ目なく編成。

### 1. 感染拡大防止や医療面での対策

- ・民間児童福祉施設等職員応援金
- ・新型コロナウイルス感染症対策熱中症予防啓発費
- ・タクシー事業者感染拡大予防対策事業費補助金

### 2. 県民生活への対策

- ・学校非常勤講師配置費
- ・高等学校運営費
- ・私立高等学校等オンライン学習支援事業費補助金
- ・地域子ども・子育て支援事業費補助金
- ・介護予防広報活動費
- ・スポーツ施設整備費

### 新型コロナウイルス感染症対策に係る本年度補正予算

|                                 |         |          |       |        |
|---------------------------------|---------|----------|-------|--------|
| 2月補正                            | 20億円    | 外に債務負担行為 | 88億円  | 2019年度 |
| 4月補正                            | 365億円   | 外に債務負担行為 | 399億円 | 2020年度 |
| 5月専決                            | 25億円    | 外に債務負担行為 | 68億円  |        |
| 5月補正                            | 288億円   |          |       |        |
| 6月補正                            | 1,160億円 | 外に債務負担行為 | 406億円 |        |
| (うち今回追加 1,122億円 外に債務負担行為 406億円) |         |          |       |        |
| 合計                              | 1,858億円 | 外に債務負担行為 | 961億円 |        |

### 3. 経済対策

- ・タクシー事業者感染拡大予防対策事業費補助金
- ・新型コロナウイルス感染症対策中小企業事業継続計画策定支援事業費
- ・新型コロナウイルス感染症対策新サービス創出支援事業費
- ・クラウドファンディング活用事業者支援事業費
- ・げんき商店街推進事業費補助金
- ・中小企業テレワーク導入支援事業費
- ・農林水産物輸出力維持・強化緊急対策事業費補助金
- ・外食産業インバウンド需要回復緊急支援事業費補助金
- ・雇用維持特別対策事業費
- ・花の王国あいち需要拡大推進事業費負担金
- ・漁場清掃活動支援事業費補助金
- ・漁業金融対策費
- ・あいちの農林水産物消費回復緊急対策事業費
- ・観光物産販売支援事業費
- ・観光消費喚起事業費
- ・観光誘客地域活動事業費
- ・中部国際空港拠点維持費補助金
- ・あいちスポーツコミッショング事業費
- ・学校給食事業者支援金



リモート会議を導入

## 名古屋競輪組合に出向し、副議長となる

6月 8日 6月臨時会

7月20日 競輪事業活性化特別委員会

競輪の現状について聴取し、総合委託に関し議論

総合委託…名古屋競輪組合と受託者の戦略的パートナーシップ関係のもと、自転車競技法第1条第1項の主旨を追求し、あわせて競輪事業全体を活性化し、これを発展的に継続するもので、車券売り上げの向上や競輪ファンの満足度を高め、ファン層の拡大などを図ることを視点におく。



自民党県議団として様々な要望

自民党県議団の感染症対策チーム(当時の政調会長として)よりLINEのパーソナルサポートの提言(知事や情報政策課)を行い、LINE公式アカウント「愛知県-新型コロナ対策パーソナルサポート」を構築、運用

スピーディな対応に感謝!

## 議員の賞与カットを行う

5月臨時会で議員提出した特例条例で今回期末手当10%の抑制 2,464万円の減額



久しぶりの地元会議  
(各地区から意見を聞く)



スタディサプリの勉強会



県議会議員で柔道の練習!



肉ニク祭りイベント



肉ニク祭りVSあいちめしEXPO

# 本年度は総務企画委員会に所属

早速、委員会で一般質問をしました。テーマはコロナ禍における新しい生活様式で。1.情報政策と2.財政運営について。

## 1.情報施策について

### 質問

われわれの提言したLINEによるパーソナルサポートが大きな成果を収めつつあるが、今般の新型コロナウイルスの感染拡大を契機に、国民生活の面では、いわゆる「新しい生活様式」に向けた動きが始まっている。働き方の面においては、時差出勤やテレワークといった勤務形態が広がりを見せ、オンラインでの会議も普及しつつあり、県においても、時差出勤、在宅勤務などの取組を行ったと聞いている。

行政の現場においては、ICTを活用した効率化等が今後の大きな課題として急速に脚光を浴びている。行政運営においても職員の仕事のあり方はもとより、管理面や県民への情報発信、また、この新しい技術を活用した県民参画などの情報施策は、大切なファクターとなってくると思われるが、このICTプランの具体的な進め方等についてお聞きします。

### 答弁

行政としても、こうした社会の変化に的確に対応し、これまで以上にICTの活用を進めていくことが課題であると認識している。次期ICTプランの策定の進め方についても、これまで以上に丁寧な体制で進めていく必要がある。具体的には、総務局長をリーダーとするICTプラン策定プロジェクトチームを新たに設置し、「あいちICT戦略プラン2020」の成果と課題の検証、新規の取組項目・論点の検討等を早急に行い、並行して、専門家の方々の考え方を伺いながら、年内の策定に向けて作業を進めていく。

## 2.財政について

4月10日に県独自の「愛知県緊急事態宣言」を発出して以降、「愛知県新型コロナウイルス感染症緊急対策」を踏まえ、3つの柱である1.感染拡大防止や医療面での対策、2.県民生活への対策、3.経済対策、により、感染症の拡大を防止するとともに、感染収束までの間の県民生活や経済活動を守り抜くための補正予算を編成し、行財政運営に取り組んでいる。

一方で、新型コロナウイルス対策として、2020年度第2次補正予算に自治体向け臨時交付金は、本県の交付限度額は335億8,728万円で家賃支援を含む事業継続や雇用維持、新しい生活様式に関連した事業に対応出来るが、県税収入の見通しは、地方消費税の税率引き上げによる増収の一方、企業収益の減速、法人県民税の税率引き下げの影響により、法人2税率は1割を超える減収を見込んで計上したところですが、新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞などの影響により、企業収益及び個人消費が急激に減少、また海外経済も極めて厳しい状況にあり、自動車などの輸出型企業が集積する本県経済へ与える影響が懸念されると、先の代表質問において知事も説明されております。

ここ数年の予算編成にあたっては、年度内の財政調整基金等取り崩しを出来る限り取りやめて、次年度において再び取り崩すという2カ年にわたる財源調整を図ることにより、収支不足の解消を図っている。

### 質問

もともと、依然として厳しい財政状況とよく言われるが、本年度の予算規模はここ数年の規模と比べどうなのか、推移を確認したい。

基金残高の推移、県債発行額の推移、地方債現在高及び債務負担行為額の推移は？

財政構造の弾力性を示す、経常収支比率は？

### 答弁

過去3年の歳出規模の推移は、2018年度決算は2兆4,820億円、2019年度最終予算は前年度決算から404億円増の2兆5,224億円で、2020年度当初予算は前年度最終予算から498億円増の2兆5,722億円となっている。更に今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、これまで5度にわたる補正予算を切れ目なく編成し、総額1,843億円の補正予算を計上しており、6月補正予算後の歳出規模は2兆7,565億円となる。

過去3年の年度末基金残高は2018年度決算では2,976億円、2019年度最終予算では前年度決算から156億円の減となる2,820億円で2020年度当初予算では前年度最終予算から1,419億円の減となる1,401億円となっている。基金残高が大きく減少する主な要因は、収支不足対策として基金を取り崩して活用しているためである。今年度は更に、新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算の財源として財政調整基金を107億円取り崩しており、6月補正予算後の両基金の残高合計は502億円となる。

過去3年の当初予算ベースの県債発行額は、2018年度は2,610億円、2019年度は前年度から101億円の減となる2,509億円で、2020年度は、前年度から129億円の減となる2,380億円となっている。2018年度から2019年度の減要因は、地方交付税の振替措置である臨時財政策債の減によるもの、2019年度から2020年度の減要因は計画的な施設整備の減少に伴う投資的経費の減によるものである。

過去3年の年度末県債残高は、2018年度決算では5兆3,866億円、2019年度最終予算では前年度決算から542億円の増となる5兆4,408億円で2020年度当初予算では前年度最終予算から717億円の減となる5兆3,691億円となっている。

このうち、「あいち行革プラン2020」における個別取組事項に位置付けている臨時財政対策債等の特例的な県債を除く、通常の県債の実質的な残高についてお答えすると、2018年度決算では2兆711億円、2019年度最終予算では前年度決算から232億円の増となる2兆943億円で、2020年度当初予算では前年度最終予算から644億円の減となる2兆279億円となっている。

次に債務負担行為は、「債務負担行為に基づく支出予定額」の過去3年の決算数値についてお答えすると、2016年度では1,364億円、2017年度は前年度から197億円の減となる1,167億円で、2018年度は前年度から196億円の減となる971億円で推移している。

経常収支比率の過去10年間の推移は93%から103%と高水準で推移しており、2016年度は99.6%、2017年度は99.1%、2018年度は95.7%となっている。

### 質問

ここまで確認したように、県財政は依然として厳しい財政状況が続いているが、新型コロナウイルス対策にもしっかりと取り組んでいかなければならない。そのために事業の見直しや縮小を含めた、本年度予算の大幅な組み替え、見直しを行う考えはあるか。

### 答弁

本年度については、当初予算で1,344億円のほか、補正予算でさらに107億円の基金取崩しを計上し、残高が大きく減少している状況である。新型コロナウイルス感染症対策に万全を期す必要があることから、年度内の財源確保はますます急務である。現時点では、当初予算に計上した事業を一律に休止・見直しするといったことは考えていないが、本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、実施できなくなったイベントや事務事業もある。これら

を精査の上、年度内の財源確保に努めていく。

### 質問

第2波、第3波へ備えていく必要がある。行財政改革への取組を着実に行うとの知事答弁もありましたが、具体的にどの様に？

### 答弁

基金からの繰入運用を行わない予算編成の継続、通常の県債残高の維持・抑制、基金の残高確保など、今後5年間の財政運営目標を定めている。

財政面では、税源の涵養、県税の適切な徴収、未利用財産の処分や貸付けなどにより自主財源の確保に努めるとともに、毎年度の予算編成を通じて、事務事業の見直しを徹底していくことを考えております。

### 質問

コロナ禍において、特別職の給料や議員の賞与カット、新しい生活様式での仕事や事業の在り方など、変化に対応していかなければならぬ。事業の見直しや縮小を含めた、本年度予算の大幅な組み替え、見直しがあるのか再度聞く。

### 答弁

これまで厳しい財政状況の中でも計画的に進めてきたプロジェクトや、愛知のさらなる成長のための様々な施策については、計画的かつ迅速に取り組み、新型コロナウイルス感染症の影響で大変厳しい状況にある本県の経済・産業を、より一層強く下支えしていくことも重要である。現時点では本年度当初予算に計上した事業を一律に休止・見直しするといったことは考えておりませんが、行革の取組は着実に進めつつ、当面、新型コロナウイルス感染症への迅速かつ適切な対応に万全を期すことを最優先としながら、将来の発展に資する事業を進めることにも、バランスを取って対応してまいりたいと考えている。

### 質問

コロナ禍における新しい生活様式ということで、2020年当初予算における重点施策11本の柱がある中で、二大施策はジブリパークとステーションAiのプロジェクトの推進だと思うが、ステーションAiについてはコロナで状況が変わってきたとの情報を聞いた。愛知のステーションAiのプロジェクトも見直す要素もあるのかもしれない。縮小して止めるといった悪い意味ではなくて、いい意味で色々なものを組み替えに行く必要があると思うが、総務局長に伺う。

### 答弁

ステーションAiについては、この状況では現場説明会その他のことができないということで延期し、開所式が1年弱ずれるということである。コロナで働き方も変わってきており、新しい状況を取り入れながら提案を受け付けていくと経済産業局から聞いています。

たまたま1つの例であるが、それぞれの部署においてコロナ環境に適応した対応をしていきたい。



委員会審査風景

## 本年度の総会を兼ねた秋のバス旅行は中止とさせて頂きました



(((( 県政情報を 常に発信 )))

石塚アポロ

検索

TEL.052-445-1924  
Fax.052-445-1944  
<http://aporo-kouenkai.com/>

Facebook更新中!  
友達リクエストよろしくお願いします!

リクエスト方法

① 石塚吾歩路 で検索

f 石塚吾歩路

②「友達になる」をクリック!

友達になる リクエスト完了

